

会 議 録

会 議 名	平成30年度第1回野田市文化財保護審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	(1) 平成30年度事業の進捗状況について (一部非公開) (2) 鈴木貫太郎翁没後70周年記念事業について (公開)
日 時	平成30年8月29日 (水) 午前10時から正午まで
場 所	市役所高層棟7階 706会議室
出席者氏名	委員 下津谷達男委員長、石田年子委員、日塔和彦委員、 萩原法子委員 事務局 杉山一男生涯学習部長、宮澤一弥社会教育課長、 川野尚武社会教育課長補佐、岡安智彦社会教育課 文化財係長、星野保則社会教育課文化財係主任主 事、笹川知樹社会教育課文化財係主事補
欠席委員氏名	高梨兵左衛門副委員長、大野要修委員
傍 聴 者	0名
非公開の事由	指定前の物件に関する情報が含まれていたため。
委員 長	(委員長挨拶) (生涯学習部長挨拶) (宮澤課長より平成30年度事業の進捗状況について説明)
日塔委員	解説板の改修工事について、旧花野井家住宅と薬医門の解説文(案)があるがいかがか。
星 野	今までの解説文より(案)の方が良くまとまっている。旧所在地は入れられないのか。薬医門の年代は江戸時代末期とあるが言い伝えなのか。
委員 長	薬医門の年代は郷土博物館に寄贈されたときの記録によるもの。
星 野	薬医門は私が郷土博物館にいたときに寄贈を受けた。年代については当主から伺った。
委員 長	旧花野井家住宅は官報告示されているものなので所在地の記載は可能である。しかし、薬医門については、寄贈資料のため公表するのは難しい。
委員 長	解説板の内容についてはどうか。
日塔委員	良いと思う。

	<p>(宮澤課長より鈴木貫太郎翁没後70周年記念事業について説明)</p> <p>(映像資料の視聴・「二・二六事件タカ夫人の証言」)</p>
石田委員 課長	<p>新聞に連載があったが社会教育課が依頼をしたものか。6月に企画展の記者発表をした。その時の記者が社会教育課や地元の方、関宿小学校などで取材をし掲載したものである。</p>
委員長 石田委員	<p>貫太郎さんの家が残っていれば良かったのだが。写真もないのか。</p>
星野	<p>写真は玄関の前で貫太郎翁がはき掃除をしているもの、航空写真がある。当時の門扉と井戸も残っている。それと使用人の方の聞き取りによる間取図などがある。</p>
委員長 笹川	<p>マッカーサーと吉田茂の往復書簡とあるが。マッカーサーと吉田茂の往復書簡は英文と日本語訳を展示してある。この企画展は「貫太郎翁の心情」について紹介している。貫太郎翁が終戦時の心情として武士道の精神としていた。これについて新聞の取材で語っていて、その内容を吉田茂が英訳しマッカーサーに送って、その返信がその日に来たという流れの展示である。</p>
日塔委員	<p>新聞やテレビなどで盛大に報じられているが、記念館の対応はできているのか。</p>
笹川	<p>電話での問合せや資料の送付依頼などがあるが対応はできている。</p>
部長	<p>記念館は常駐の職員はおらずシルバー人材センターに委託をしている。展示解説ボランティアに解説をお願いしているが対応がしきれていない。それに展示構成や展示環境で施設の老朽化が進んでいることや交通の便が悪いことがある。脚光を浴びればそういう問題が浮き彫りになる。いずれの対応についてもお金の掛かる問題である。</p>
日塔委員	<p>近くに県立の博物館があるが、うまくタイアップして交通の便などは良くなるのか。</p>
課長	<p>市のコミュニティバスは路線バスと競合しないようになっているため、直接、県立博物館に乗り入れるルートにはなっていない。それと、川間駅からの路線バスは本数が少なく、埼玉県東武動物公園からのルートでは本数が多い状況になっている。</p>

日塔委員	やはりマイカーでないと行けない状況か。
石 田	貫太郎さんのことが話に上がるようになったのは戦後70年の頃からだ。
部 長	関宿地区でもそれぞれの思い出に濃淡があり、まして野田地区になると意識の差はある。しかし、郷土の偉人なのでこれからも力を入れていかなければならない。
石 田	流山では観光を目的として拠点を作り調べたりPRする課ができた。野田市でも市全体では難しいので、関宿地区でその様なものを作ってはどうか。
部 長	教育委員会ではスポーツ部門と文化関係でウォーキング大会を検討している。産業遺跡などをコースに組み入れて考えており、パンフレットに拠点を落としたものを作成することも検討している。それに、この計画は単年度ではなくテーマやコースを変えて続けていければと考えている。
委 員 長	今の計画が実現できればと思う。これからは文化財の保存も考えながら、利用していくことになっていく。